



居酒屋・寿司

○本社所在地：大阪府大阪市北区豊崎2-1-9 G&Rビル402

○事業概要：飲食事業

○常時使用する従業員：464名（2025年5月期）

○現在の売上高：14億円（2024年4月期）

○法人番号：4120001183828

○Web：https://will-food.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
黒田 正明

“食の力”で、お客様に笑顔を。

私たちWILL FOODは、居酒屋・寿司・焼肉・焼鳥など、幅広い業態を通じて、お客様に感動の食体験を提供してきました。
関西を中心に20店舗以上を展開し、訪日外国人向けの寿司握り体験など、食文化の発信にも取り組んでいます。
“100億円企業”という目標は、単なる売上の規模ではなく、日本の食文化を正しく伝え、地域とともに成長し、社員が誇れる会社をつくるという意志の表れです。
今後は、インバウンド対応をさらに強化し、食で日本を元気にする企業を目指してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2024年時点の売上高14億円から、2030年までに100億円達成を目指し、年平均35%前後の成長を継続的に実現。インバウンド需要への対応を軸に新たな市場を創出し、売上構成の多角化を進める。



課題

外国人観光客（インバウンド）対応力の不足（商品仕様・言語対応）
職人依存による生産変動リスクと人件費の高止まり
長時間労働や休日取得の難しさなど、働く環境の整備が不十分
客単価が低く、薄利多売型の構造に依存しているため収益性が不安定

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

神戸牛を核にした高付加価値事業：契約一頭買い・熟成・加工技術を活かし、差別化された専門ブランドを展開
インバウンド対応：空港・ホテル向け商品、多言語対応の強化
加工商品の拡充：誰でも調理できる簡便商品を開発し、外食・個人向けに展開
DX活用：受発注・在庫・顧客を一元管理し、業務効率とコストを最適化
M&A・販路拡大：OEMや提携で新市場とノウハウを獲得
ブランド戦略：物語性とSNSでファンをつくる体験重視のマーケティング

実施体制

成長戦略チームを設置し、インバウンド・加工商品など重点領域の取り組みを推進
DX推進委員会を中心に、IT・クラウドを活用した業務の可視化とコスト構造改革を進める
商品企画・営業・貿易分野の専門人材を確保し、採用と教育への投資を強化
食品加工・物流などの分野で、外部パートナーとの連携を拡充し、実行力を高める